

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：畜産業費 目：畜産振興費

事業名 畜産振興委託事務費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 畜産振興課 養豚・養鶏係 電話番号：058-272-1111(内4136)

E-mail：c11437@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 950 千円 (前年度予算額： 950 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	950	0	0	0	0	0	950	0	0
要求額	950	0	0	0	0	0	950	0	0
決定額	950	0	0	0	0	0	950	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

畜産関係団体並びに畜産農家に対する中央団体の助成事業の推進に必要な指導等を各団体からの委託を受けて県が実施する。

<畜産関係中央団体の概要>

- ・(独) 農畜産業振興機構
畜産物輸入関税を財源に肉用子牛及び加工原料乳の価格安定並びに畜産の振興に資するための事業を行う。
- ・地方競馬全国協会
全国の地方競馬益金の一部を財源に畜産の振興に資するための事業を行う。
- ・(一財) 畜産環境整備機構
国等の補助を受けて畜産環境等の整備のために必要な機械及び装置の貸付等の事業(畜産環境整備リース事業)を行う。

(2) 事業内容

中央団体からの各種委託事務(書類の経由、助成事業実施団体・農家の現地指導など)を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

委託費のため無

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

区分	予算額			
	R6年度（要求）	R5年度（当初）	増減	内訳
農畜産業振興機構委託事務費	665	665	0	旅費 665
畜産業振興事業補助 業務委託費	565	565	0	旅費 565
	肉用子牛生産者補給 交付金等交付業務委 託費	100	100	0
地方競馬全国協会委託事務費	135	135	0	消耗品 111 役務 24
畜産高度化支援リース事業委 託事務費	50	50	0	旅費 50
加工原料乳認定事業委託 事務費（法定受託事務）	100	100	0	旅費 100
合計	950	950	0	

決定額の考え方

--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

畜産関係団体及び畜産農家に対する中央団体の助成事業推進に必要な指導等について、各中央団体から県が委託を受けて実施する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

受託事務のため、指標の設定にぞぐわない。

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	各種書類の経由、助成実施団体等の指導等を実施したことにより、各中央団体の事業が円滑に進んだ。
令和4年度	各種書類の経由、助成実施団体等の指導等を実施したことにより、各中央団体の事業が円滑に進んだ。
令和5年度	指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</p>	
(評価) 2	<p>本県畜産業振興のため、畜産関係団体等の事業執行に対する支援は必要である。</p>
<p>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>本県畜産業振興のためには、支援体制の継続が望まれる。</p>

(次年度の方向性)

<p>畜産関係団体等に対する支援体制を継続する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	